

プラスチックロッドホルダー&ロッドグロメット

紫外線対策したポリプロピレンやABS樹脂を使って製作したプラスチックロッドホルダーを集めてみました。今までプラスチックロッドホルダーは、軽量タックルのロッドホルダーとしてや室内外のロッドラック等として多く利用されてきましたが、近年様々な利用の仕方が出てきて注目されています。



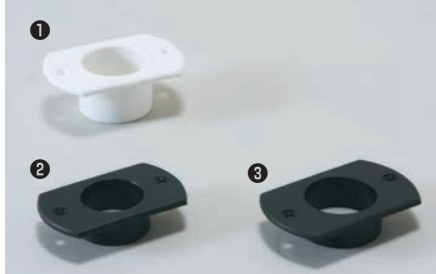
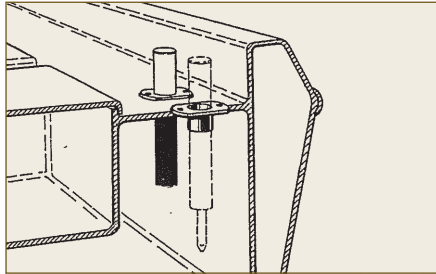
コンパクトなフランジが特徴であるストレート型のロッドホルダーです。

●PLロッドホルダー RH-2 ¥2,310
フランジサイズ98×60mm、全長205×内径41mm
カラー：ホワイト、ブラック



RH-2用のドレンキャップです。ホースを接続してご利用ください。

●RH-2用ドレンキャップ ¥946
接続ホース内径12mm



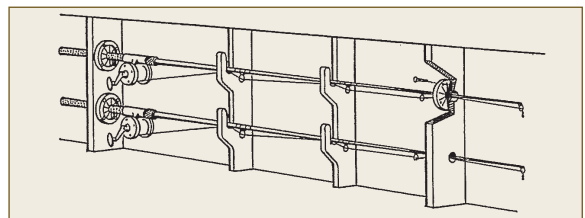
ロッドホルダーのボトムピンが不要な場合の用途を考えて、ホルダー底部を初めからカットしたフランジホルダーです。

●PLフランジホルダー
①TE-W ¥1,320
フランジサイズ100×68mm、全長37×内径45mm
②PH-1B ¥1,210
フランジサイズ94×56mm、全長23×内径39mm
③PH-2B ¥1,320
フランジサイズ100×63mm、全長23×内径45mm



●PLロッドホルダー アングル型 ¥2,420
フランジサイズ106×85mm、全長230×内径40mm
●PLロッドホルダー ストレート型 ¥2,530
フランジ径84mm、全長229×内径41mm

ロッドやギャフ、ポートフックをホールドする時に便利なロッドグロメットを紹介しました。紫外線対策されたマリングレードのビニールで作られたロッドグロメットは、一般的にはイラストのような使い方をして、ロッドのバットやデリケートなロッドティップ部分を衝撃と擦れから守るために開発されたアイテムです。



●ロッドグロメット (2個入) 単位：mm

品名	外径	センター穴サイズ	最大ホール径	厚さ	価格
UG-1	68	10	40	8.0	¥3,520
UG-2	87	27	50	8.4	¥3,630
UG-3	102	-	60	9.6	¥4,950

ロッドホルダーのベーシックなポジション

ロッドホルダーをフィッシングする場合、自分のポートのкокピットの大きさを考慮して、イラストIを参考にベーシックな位置にセッティングすればよいと考えます。そこで、個別のロッドホルダーについて解説することにいたしました。

両舷にフィッシングする⑧~⑩のホルダーの船舷に対する角度は、普通15~30度です。ただし、アウトリガー・ボルトトップの位置や、ハリヤードラインシステムの方法によって角度を決定するのが望ましいと考えます。通常、ホルダーのタイプとしては、埋め込み型のアングルタイプのもので使用されています。

⑥⑦は、直接リール&ロッドより、フラット

に流すライン用のホルダー位置で、通常アングルタイプが使用されます。また、スイング型のようなタイプを取り付けることで、魚への誘いができるものを採用することも可能です。

①~⑤のロッドホルダーは、アングルタイプ、ストレートタイプのどちらでもよいと考えます。ただし、ストレートタイプのロッドホルダーをフィッシングする場合は、ロッドのトップガイドでラインに傷みが生じやすくなります。この対処法としては、ローラーガイドタイプのロッドを使用するにすればよいはずですが。

⑫~⑮は、ファイティングチェア付きのロッドホルダーのポジションです。この位置からは、ラインをフラットに流すことと、アウトリガーを使用することが可能になります。チェアからアウトリガーへラインを流す場合は、フラットラインは⑥⑦のライン線上になるので、ロッドはカーブバットを使用するのがベストです。

イラストI

